



センターニュースをお読みの皆様へ

今年4月に着任しました三山です。私は1996年1月から2002年7月まで6年半、島田療育センターに小児科医として勤務していました。3病棟担当、また外来診療、訪問診療を担当しました。その後、都立清瀬小児病院、移転後は都立小児総合医療センターで、小児神経科医として主に急性期医療にかかわり、サポートやケアが必要な患者さんを、在宅医の先生、療育施設や訪問看護のスタッフの方々などと共に診療してきました。当センターで、療育を必要とする患

者さんを前の職場とは異なった立場でサポートできることを嬉しく思っています。20年以上ぶりに勤務する島田療育センターは、体制やスタッフその他多くの面でとても充実したと感じます。さらなる充実に向けて、私が貢献できることは何であるのか、考えています。

副院長
三山 佐保子

第64回

創立記念式典を実施しました

5月1日(木)、第64回創立記念式典は厚生棟にて、厳かに行われました。若葉が眩しく、爽やかな風が窓から吹き込んでいました。家族会より3名、退所の利用者ご家族様1名、理事1名が来賓として参加され、各病棟の代表利用者様と、トルコ桔梗の白い花束を「いつくしみの像」に献花されました。

今年の永年勤続者は、30年3名、20年11名、10年14名でした。理事長・院長は「カオスの時代ですが、

信じる道を真っすぐに進んでいきましょう」と、ご挨拶を述べられました。センターの職員として、これからも利用者様に寄り添って歩んでいきたいと思ひます。

(事務部 田中 和恵)



献花の様子



永年勤続表彰の様子

第64回

創立記念コンサートを実施しました

5月1日(木)島田療育センターの創立64周年を記念し、「ANA Team HND Orchestra」の皆様をお迎えしてコンサートを開催しました。ユニフォームに身を包んだオーケストラの演奏と司会者の絶妙なやり取りに、いつの間にか惹き込まれてしまうコンサートでした。利用者様と職員の様子を目の前にしたオーケストラの方からは「心を打たれたメンバーがたくさんいます。音楽で感動をお届けするつもりが、感動をいただきました。今後の活動に栄養となったと確信しております。」とコメントをいただきました。「ANA Team HND Orchestra」の皆様、素敵な演奏に感謝を申し上げます。(療育部 清水 信夫)



多摩桜の丘学園 分教室 卒業式 / 入学式 を実施しました

3月21日(金)に島田分教室の卒業式が行われました。中学部1名、高等部1名が、ご来賓の皆様、ご家族、先輩方、大勢の方々に見守られながら、立派に卒業証書を受け取りました。病棟でも、先輩方や職員の皆様が盛大にお祝いしてくださいました。ご卒業おめでとうございます。



(島田分教室一同)

4月9日(水)に島田分教室の入学式が行われました。高等部1名が入学し、新しい学校生活が始まりました。ご入学おめでとうございます。

デイケアセンター 幼児部 卒園式 を実施しました

3月28日(金)にデイケア幼児部の卒園式が行われ、はじめは緊張していた卒園児でしたが、卒園証書を受け取ったあと笑顔も見られました。保護者から「はじめの1年は体調不良で休んでいたが、今は体力もつき無事に卒業することができた」とこれまでを振り返りお話されていました。入所時はとても小さかった子供た

ちが心も身体も大きく成長し、元気に卒園していく姿を見られることは、職員にとっても感慨深いものです。学校生活も楽しんでくれますように。

(デイケアセンター 高橋 かおり)



デイケアセンター 入所式 を実施しました

4月4日(金)にデイケアセンターで入所式を行いました。今年度は青年部2名、幼児部8名の新しい仲間を迎えました。お天気にも恵まれ満開の桜が皆さんをお祝いしてくれているようでした。式では新しく入所された方々のご紹介の後、落合療育局長からの歓迎の挨拶がありました。はじめは緊張された様子もありましたが、少しずつ笑顔も増え和やかな雰囲気になりました。

これからの毎日が安心して楽しく過ごせるよう職員みんなでサポートしていきます。どうぞよろしくおお願い致します。

(デイケアセンター 佐竹 陽子)



ハートフルコンサート in 島田療育センター を実施しました

5月18日(日)湘南エールアンサンブル(併称:日野原重明記念管弦楽団)の石塚千恵様・鶴飼真帆様・堀江冬子様をお迎えし、コンサートを行いました。普段はクラシックを中心に活躍されている皆様ですが、当センターの利用者様のために馴染みのあるクラシック曲の他、童謡やジブリ映画の曲も準備していただきました。丁寧な曲の説明と本格的なクラシックの演奏を直接耳にすることができ、貴重な時間を過ごすことができました。

(療育部 清水 信夫)



東京都障害児(者)地域療育等支援事業 実施報告

本事業は東京都からの委託事業で、地域で療育的な指導や相談を受けられることを目的に実施しています。ご利用いただけるのは、自宅等で暮らしている発達上の心配や障害をお持ちのご本人・ご家族に加え、ご本人の通所施設も対象となります。以下に2024年度の実績を報告いたします。

【外来療育等指導事業・訪問療育等指導事業】

発達上の心配や障害のあるご本人・ご家族に対し、専門職がセンター内や訪問(外部公共機関を含む)にてご相談に応じています。“外来療育等指導事業”では、個別のご相談以外に、保護者同士のつどいの場兼子育て・療育の相談ができる心理主催の「しまだ子育てひろば」や、翌年年長になる児童を対象とした小集団指導の体験会等を開催し、身近に相談や療育を受けられる場を設けました。

“訪問療育等指導事業”は、移動が困難な方やご自宅での相談対応が必要な方に対し、専門職がご自宅等を訪問してご相談に応じています。リハビリ職による「家族向け発達支援講座」もこの事業を活用して年7回開催しました。2024年度は、OT主催の“手先の不器用さ”や“姿勢”に関する講義、ST主催の“吃音”や“ことばの育ち”に関する講義、心理主催の“ミニペアレントトレーニング”や“思春期の親子の関わり”、“ビジョントレーニング”に関する講義を行ない、参加者からの質疑に回答しました。今年度も様々なテーマで8回程程度の講義を企画しております。皆様のご参加をお待ちしております。

訪問による家庭での個別相談は1件でしたが、外出が困難であっても直接専門職の相談を受けられる機会があることで、少しでもご家庭の安心に繋がると思っています(表①②)。

ご利用者の在住市は、昨年同様多摩市に次いで日野市が多く、八王子市や町田市の方々にも多くご利用いただきました(表③)。

【施設支援一般指導事業(施設支援)】

発達上の心配や障害のある方に対応されている地域の通所施設の職員様のご相談に応じています。スタッフが施設へ出向く訪問相談と、施設の方に当センターへお越しいただく来所相談の方法があります。昨年度は49か所の施設に対して延べ70件のご相談に応じ、その内訳は訪問が62件、来所が8件となりました(表④・図①)。

対応した職種はSTが最多で、次いでOTと心理が多く(表⑤)、ご相談内容は、発達全般からコミュニケーション、集団生活や学習、ことばや口腔機能の発達、運

動機能や姿勢・体幹等に関する事等、多岐に渡りました。訪問して現状を直接拝見し、職員の方々からも普段の様子をお聞きすることで、それぞれの対象児(者)や環境に合わせた工夫や支援方法を職員の方々と共に検討することができます。また、お伝えした内容を職員の方々やご本人、保護者の方々と共に共有いただき、更には他のご利用者やクラス運営にご活用くださることで、職員のスキルアップ等、“その後につながる支援”となればと願っております。

外来・訪問療育等指導事業(表②)、施設支援(表④)いずれにおいても、就学前後(年長、小学校低学年)はやはり環境の変化が大きく、ご相談や支援ニーズが高くなる重要な時期と感じます。本事業において、周囲の理解や環境調整、個々に合った支援を地域や関係機関の方々と共に講じながら、一人ひとりの力や思いを活かせる社会を築いていく一助になればと願っております。本事業のご利用方法等については、ホームページ等をご確認ください。お電話でもご相談に応じておりますので、お気軽にお問い合わせください。

(支援部 市川 香織)

表1 療育相談・訪問相談の対応職種延べ数(人)

	医師	Ns	PT	OT	ST	心理	SW	その他
療育相談	0	0	0	0	0	23	2	0
訪問相談	0	0	0	6	5	6	1	0

表2 療育相談・訪問の対象児(者)年齢(件)

0-2歳	5
3歳	年少児 10
4歳	年中児 16
5歳	年長児 53
6-8歳	小学校低学年 48
9-11歳	小学校高学年 10
12-14歳	中学生 8
15-17歳	高校生 4
18歳以上	2
合計	156

表3 療育相談・訪問の対象児(者)在住市(件)

	多摩	八王子	町田	稲城	日野	その他	合計
外来	15	8	9	3	20	1	56
訪問	42	15	14	7	11	11	100
総計	57	23	23	10	31	12	156

表5 施設支援一般指導事業の派遣職種延べ数(人)

	医師	Ns	PT	OT	ST	心理	SW	その他
	0	3	3	16	29	16	51	1

表4 施設支援一般指導事業の実施数(施設種別・市別毎)
実：実施施設数、延：延べ実施数(件)

	多摩市		八王子市		町田市		稲城市		日野市		その他		合計	
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
特別支援学校	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2
保育園	8	15	4	4	4	5	1	2	2	2	0	0	19	28
幼稚園	3	4	1	1	3	4	0	0	0	0	1	1	8	10
小学校	2	2	6	7	3	6	0	0	0	0	4	5	15	20
中学校	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
障害児(者)機関	1	4	0	1	1	2	0	0	0	0	1	2	3	9
その他(学童舎)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
合計	14	25	12	13	13	19	1	2	3	3	6	8	49	70

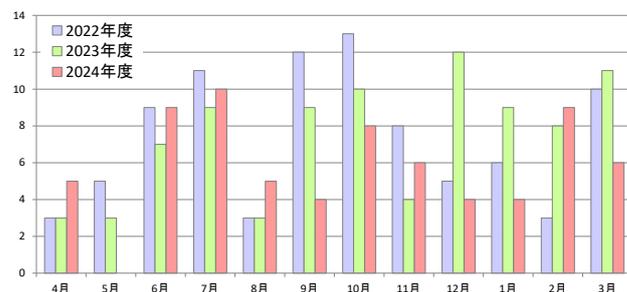


図1 施設支援一般指導事業の月毎の実施数の分布(施設)

2025年度 新職員オリエンテーションを実施しました

4月1日(火) 多摩14名、はちおうじ2名の新入職員をお迎えする事ができました。緊張と期待の表情で理事長より採用の辞令を受けたあと、31名(中途採用者含む)がオリエンテーションを受講しました。講義では島田療育センターの歴史や組織など全体研修として2日間、各部署から専門職が講師となり医療や療育など専門的な知識を5日間で学びました。7日間にわたるオリエンテーションが終わると今後は配属先にて日常的な業務で様々な事を学んでいきます。この先も利用者

様のため職員のスキルアップを目指し、島田療育センターでは内外ともに様々な研修機会を設け、オンデマンド配信など受講方法を工夫しながら提供し続けたいと考えています。
(庶務科長 駒場 直子)



おしらせコーナー

2025年度 家族向け発達支援講座

発達が気になるお子さんを理解し、育ちを支えるためのシリーズ講座です。

詳しくはホームページをご参照ください



スマートフォンの
方はこちらから

講座1 子どもに寄り添う、行動の見方と関わり方 ~やってみようペアレントトレーニング~

日時 2025年6月25日(水)

10:00~11:30

対象 3~6才のお子さんの保護者



講座2 どうやってよめるようになるの?

日時 2025年7月10日(木)

10:00~11:30

対象 就学前後(年中~小1くらい)のお子さんをもつご家族の方



東京都障害児(者)地域療育等支援事業のご案内

①外来療育等支援事業(療育相談)

当センターにて障害、発達に関するご相談に応じます。

②施設支援一般指導事業

発達のご心配や障害のある方を受け入れている地域施設、機関職員の方を対象にご相談に応じます。

③訪問療育等支援事業(訪問相談)

地域施設や家庭へ赴いて、健康診査や介護指導などを行います。

窓口は支援部 TEL 042-374-2101(直通)

費用は 無料です。お気軽にお問い合わせください。

3面にて、当事業の実施報告を掲載しています。

季節の彩り



梅雨の風景をテーマに飾りつけを行いました。紫陽花の花々と雨の中で遊ぶ子どもたちが描かれ、季節感を屋内でも楽しむことができます。

発行者 社会福祉法人 日本心身障害児協会 島田療育センター
〒206-0036 東京都多摩市中沢1-31-1

TEL 042 (374) 2071 (代表)

URL <https://www.shimada-ryoiku.or.jp/tama/>

スマホの方は
こちらから

